

ソーシャルデータを分析・可視化することで見えてくる人間行動

本郷寛

本発表では、予期せぬ事象が起こった時に、人々がソーシャルメディア上でどのような反応を示すのかを調べ、反応が収束するまでにかかる時間と発言の伝播ネットワークとの関係性などについて発表した。

発表内容

発表内容は次ページ以降のスライド資料に示す。

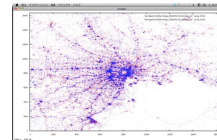
ソーシャルデータを分析・可視化 することで見えてくる人間行動

株式会社ユーザーローカル
本郷 寛



自己紹介

- ・ 本郷 寛(@hongo35)
- ・ 株式会社ユーザーローカル
- ・ 新卒1年目
- ・ データ解析・可視化

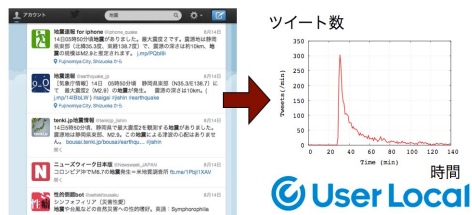


①ソーシャルメディアでニュース や災害の情報がどう伝わるか？

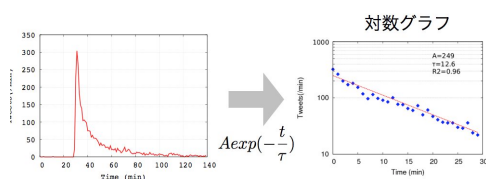
普遍的な法則はあるのか？

予期せぬ事件や災害発生時、ネットで人はどう反応する？

ニュースや地震が、Twitterでどれくらい話題になったかを時系列で見てみる

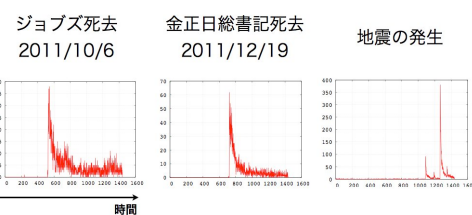


バースト現象

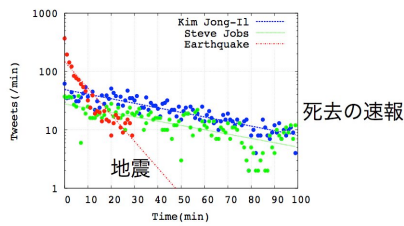


ツイート数は一気に上昇し、なだらかに減少していく

話題によって緩和時間に違いはある？

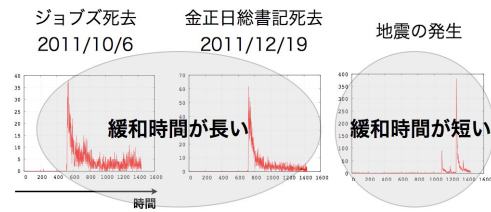


対数をとると違いが明確に



User Local

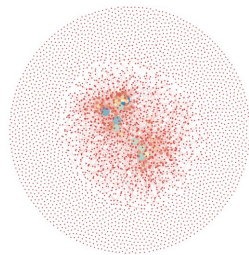
話題によって2つのグループに分かれる



何が違うのか？

User Local

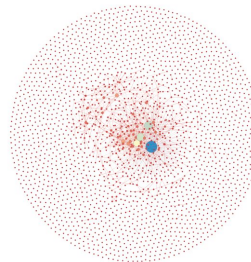
死去の速報をツイートした人のフォロー関係



緩和時間が長い場合の
フォローネットワーク

ノード数: 3602
リンク数: 4571
平均次数: 1.269

地震についてツイートした人のフォロー関係

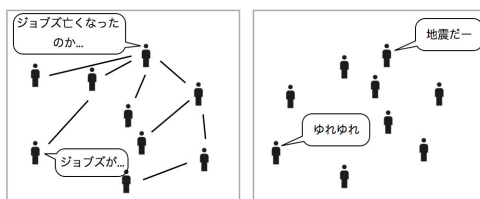


緩和時間が短い場合の
フォローネットワーク

ノード数: 2451
リンク数: 1550
平均次数: 0.632

2つの違いは、ソーシャルグラフの違いによるもの

コミュニケーションが密に発生すると話題が長期化



User Local

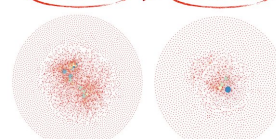
ニュースや災害の情報伝播時間に差が

緩和時間が長い 緩和時間が短い

ノード数: 3602
リンク数: 4571
平均次数: 1.269

ノード数: 2451
リンク数: 1550
平均次数: 0.632

ネットワークの影響により、緩和時間に差が生まれる



User Local

ニュースや災害の情報伝播まとめ

- ネットワークが密な方が、話題が長く続く傾向がある
- 具体的に、どれくらいの時間でツイート数が減少していくのかを求めることができる(時定数、半減期)



ソーシャルメディア解析ツール

ソーシャルインサイト



Facebookページを時系列で分析すると？

いいね！されやすい曜日・時間帯を調査

Amazon_JP

サッポロビール



朝の通勤時

木・金曜の夕方

